

# ガバナー月信

Vol.2

2002.8.1

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES

国際ロータリー第2840地区

2002-2003年度

ガバナー 矢野 亨

376-0011 群馬県桐生市相生町5丁目493

社会福祉法人希望の家 - のぞみの苑内

TEL 0277-55-5288 FAX 0277-55-5289

yono.gov@kibounoie.or.jp

<http://www.kibounoie.or.jp/gov>

題字 矢野 亨

以慈愛  
修身齊心  
治國平天下



8月は会員増強及び拡大月間です

## CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
会員増強・拡大月間にあたって	4
ガバナー補佐就任挨拶	6
委員長就任挨拶	8
国際ロータリー-年次大会報	13
ロータリー-財団学友会	14
新会員・哀悼	15
文庫通信(178号)	15
出席報告、8月の予定	16



ガバナーメッセージ



ガバナーメッセージ  
「会員増強と拡大月間によせて」

2840地区

ガバナー 矢野 亨

8月は会員増強、拡大月間であります。R Iは特に会員増強・退会防止の声を大にしております。ロータリークラブが進める平和と友好、善意と奉仕の精神を地域に浸透させ、これを又世界に拡大して行く為には、適性な会員基盤の維持が求められております。特に会員数の最も多い米国、次に多い日本において会員の減少は全世界のロータリーにも少なからぬ影響を与えることは言うまでもありません。

我々の周辺にはロータリーの哲学を学ぶという恩恵に浴していない友人、知人がまだ多数いらっしゃるのではないのでしょうか。勇気をもって声をかけてみましょう。そして、ロータリークラブの素晴らしいクラブライフの仲間になっていただきましょう。しかし一方、我が国の経済状況はなかなか快復の兆しを見せません。これが会員増強の足を引っ張る結果となっております。我が国のロータリーは太平洋戦争のあと、急激な経済成長と共に発展して参りました。従って現在の沈滞

した経済状態からみると現在に至る半世紀の間にロータリーは諸々のものを引きづりながら肥大化して来た傾向があります。この際、贅肉を削ぎ落とし、スリムにすることも新会員が入会し易い条件設定になるかと思いません。

R Iラタクル会長の言われる、入会式を厳粛に又、情報の十分な提供は退会の大きな抑止力となるでしょう。

女性会員の増加にも力を注がねばなりません。このような努力の結集が新クラブ結成という拡大へのインセンティブになるのでしょうか。

月信はガバナーとして、会員皆様にお伝えしたい事や強調月間についての、いわば公式メッセージを送らせていただきますが、その他に「ロータリーの奉仕と地域福祉について」というテーマで連載してみたいと考えております。「そんな事はわかっとるわい」とお叱りになる向きもあろうかと思いますが、気楽な気持ちお読みいただければ幸いです。

「ロータリーの奉仕と地域福祉について」  
(その一) (8月)

1) ロータリー創立当時の奉仕

題字に寄せて 矢野 亨

ラタクルR.I.会長は「慈愛の種」を先ず自分自身の心に播き、それから家族に隣人に地域社会に拡げ、更に地球全体に播きましょう。と言っている。これは儒教の思想にもある。「大学」の「修身齊家治國平天下」である。

1905年ポール・ハリスがシカゴで初めてロータリークラブをつくった時、現在ロータリーの金科玉条となっている「奉仕の理想」は必ずしも主たる目的ではなかったようです。

1905年2月23日、ポール・ハリスとその友人、鋳山技師Gustavas Loehr、石炭商Sylvester Shiele、洋反物商Hiram Shorey、の4人がLoehrの家に集まってロータリークラブが発足したことはご存知の通りであります。一業種一人制によって、会員の職業上の相互扶助を目的とする親睦団体でしたが、今から見ればいずれも中小企業の経営者であって、たとえ財力的に乏しくとも、倫理的に正しい道を歩まんとする人たちであったといえます。しかしこのときは、後にロータリーのbackbornとなる(奉仕)の精神はまだ表面に現れないで、その影が大変薄かったのも事実であったようです。

その証拠としてロータリー最初の綱領「1906」をみますと、

**第一条、会員の業務の利益を振興すること。**  
**第二条、社交クラブとして親睦および望ましい諸点の振興。**

これだけでありましたが、会員の利益追求に終わらないで、社会的意義をもたせたいとの考えから第三条が追加されました。

**第三条、シカゴ市の最善の利益を推進し、市民に対して誇りと忠誠心を普及すること。**

ロータリー「奉仕」の精神はこの第三条によってわずかにその萌芽をみることができそうですが、今から見ますと、情けないほどマイナーなものに終わっております。

当初は、利益誘導から親睦へ、さらに職業上の相互扶助がロータリー活動のメインであったと考えられます。

第一条に会員の利益を振興するとあるよう

に、この頃のロータリークラブ会長の重要な仕事は、例会を通して会員の方々に仕事を斡旋することであったと言われていました。その為にこそ一人一業種が守られねばならなかった、とも言われます。後に、委員会に職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕と名前がつきますが、クラブ奉仕とは一体何を奉仕するのだろうか、という素朴な疑問を持ったものです。**奉仕とは本来困った人に手を差し伸べることと理解していますので、仕事の欲しい会員に仕事を斡旋してあげるのが、クラブ奉仕であった**というならばそれはそれで納得できます。

やがて、この考え方に変化がおとずれます。1906年の終わり頃から会員以外への思いやりと奉仕へと軌道修正がおこなわれました。ポール・ハリスはその著書で「ロータリーにルネッサンスの、くつわの音が聞こえ始めた」と言い「これこそロータリーの進化だ」と言っております。

その具体的な事例として、「1907年」シカゴロータリークラブは率先して社会に貢献するものであることを示すため、シカゴに公衆便所の設置を提唱しました。当時のシカゴ市内で一般市民がトイレを必要とするとき、商店のトイレを利用させて貰ったようです。この為利用の度にチップを払うとか、お店の商品を買うとか出費があったようです。従って公衆便所設置に反対する人もかなりいたはずですが。設置にはロータリー内部の説得と、外部の諸団体やシカゴ市議会との交渉に3年の歳月を要したといわれておりますが、これによって初めてシカゴにおいて、**ロータリークラブが社会奉仕団体としてシカゴ市民から認知されたといわれております。**

今から考えればこの素晴らしい事業をするのになぜ3年もかかったのかいささか不思議にも思えるのですが、当時のシカゴが直面し



ていた深刻な社会状況について触れてみたいと思います。

## ロータリー設立のころのシカゴ。

当時のアメリカは大量の移民をヨーロッパ各国から積極的に受け入れていた時代でした。その大量の移民が東部から西部を目指して移動した丁度その中継基地がシカゴでありました。移民の質の低下、拝金主義、私利私欲が横行し職業上の倫理性の欠如、失業者の群れ、富の集中があった反面、貧困と汚染、悪徳と不信用の横行したシカゴでありました。

シカゴの暗黒街の帝王と呼ばれたアル・カポネが活躍するのは数十年も後ですが、シカゴ市にはカポネを生み出す社会的素地は充分にあったといえましょう。

ここで当時の、社会事業家として特筆すべき人として**ジェーン・アダムス**「1860 - 1935」をあげねばなりません。彼女がシカゴのスラム街に作った有名なセツルメント「ハル、ハウス」はその後のアメリカにおけるセツルメント運動の発火点となり、彼女のその後の輝かしい運動は「**アメリカの良心**」と称賛され、後に「**ノーベル平和賞**」を受けるに至るのです。

ポール・ハリスはほぼジェーン・アダムスと同世代であり、ジェーンアダムスに勝るとも劣らない業績があると思われるにも拘わらず、ポール・ハリスは、残念ながらノーベル平和賞をいただいております。なぜ、ポール・ハリスが受賞されなかったのか、誠に不思議に思うのですが、今から考えればあくまで推測の域から出ませんが、私なりの見解を次号で述べてみたいと思います。

- 以下次号 -

## 強調月間に因んで

### 会員増強・拡大月間にあたって

- メンバ-シップということの意義について



RIMS ゾンコ-ディネ-ター  
パストガバナ- **渡邊 隆**  
(習志野ロータリークラブ)

RI 第2840地区の皆さん、今日は。皆さん、すでにご存知のように、毎年8月は、RIの指定する会員増強・拡大月間とされております。ピチャイ会長の新方針によれば、本年度は主として、各ロータリークラブないしはロータリアン個々人の草の根の活動を積極的に推進することを期待する、いわゆる“ボトムアップ”方式を採用すると宣言されておりますが、しかし唯一、会員増強についてはその例外として、前年度のグローバルクエストを承継して、RIからの要請による特別の強調事項とする旨を、明らかにされております。

このことは、メンバ-シップコ-ディネ-ターから送付された本年5月13日付け全地区ガバナーに対する同会長の書簡の写しによって明確にされておりました、そこには 会員増強に関連した地域研修を実施すること 各地域に合った適切な会員増強の取り組み方法を見定め、適用して行くことをメンバ-シップゾ-ンコ-ディネ-ターの責務として義務づけることが改めて指摘されております。

そこで、当地区では来る8月4日に会員増強等のセミナーを実施して、ことの重大さを検討し認識を新たにさせていただくことになっておりますが、現今の沈滞する日本の経済環境のもとにおいては、増員は決して生易しいことではありません。従って最少限、会員の現在数を

維持することを当面の目標として、いかに退会を防止するかに懸命に努力するかが、差し迫って重要なことではないかと考えておりますが、ただその場合でも残念ながら、死亡等による自然減が年々不可避免的に発生する事実を無視することはできません。そのため少なくともその補充に相当する程度の新規加入について、各クラブとも真剣に取り組んでいただきたいと存じます。

次にビチャイ会長がメンバーシップということ、単に会員増強のみに限らず「会員組織」の課題として重視していることに是非ご注目いただきたいと存じます。すなわち、メンバーシップをメンバーの増減としてのみ捉えるのではなく、クラブの組織構成と運営の面において、新規加入の人達をどう扱うかということについて、充分考慮に入れてほしいということです。どうか、できるだけ新会員にやる気を起こさせるような任務を与えるように努力して下さい。新入会員を一日も早くロータリーの組織自体に馴染ませるような企画が大切なことは言うまでもありません。人は誰も「話してくれたことは、忘れてしまうでしょう。示してくれたことは覚えているかも知れません。しかし、参加させてくれたなら決して忘れることはないでしょう。」という言葉があります。これは、'98 - '99のレイシ-元会長が強調していたところですが、あなたのクラブの実際の会員組織の在り方が、現実に会員全員の持てる力をすべて引き出すことができるようになっていくかどうか、各メンバーのそれぞれの能力に応じた役職を与え、クラブ全体の組織的な活動を維持し、さらに向上させることができるよう、ポール・ハリスが常々口にしていた『寛容』の心をもって再点検して下さい。この際特にお願いたします。

最後に、会員組織の変化増減については毎

月、所定の方式に従って遅滞なく連絡報告すること。これらは事務的にはっきりしていることですから、忘れずに必ず実行するよう、ガバナ-補佐の方々はもちろん、地区幹事をはじめ、地区のすべての役員の方々と各クラブの会長、幹事の方々に全面的なご協力を、心からご期待申し上げて、私のご挨拶といたします。

#### 渡邊 隆氏 経歴

弁護士  
昭和4年1月25日生

#### 学 歴

- 1. 昭和23年3月 旧制新潟高等学校文科卒業
- 1. 同 31年3月 東京大学法学部法律学科卒業

#### 職 歴

- 1. 昭和31年4月 東京地方裁判所事務官
- 1. 同 38年4月 弁護士登録 第二東京弁護士会所属
- 1. 同 48年4月 東京地方裁判所管内調停委員
- 1. 同 52年4月 習志野市代表監査委員
- 1. 同 57年4月 第二東京弁護士会副会長  
日本弁護士連合会常務理事
- 1. 同 59年4月 東京民事調停協会連合理事
- 1. 平成 8年4月 日本法律家協会関東支部理事

#### ロータリー-歴

- 1. 昭和49年10月 習志野ロータリー-クラブ入会
- 1. 同 59年7月 同クラブ幹事
- 1. 同 63年7月 同クラブ会長
- 1. 平成 2年7月 R.I. 第2790地区11分区代理
- 1. 同 7年7月 R.I. 第2790地区クラブ奉仕委員長
- 1. 同 10年7月 R.I. 第2790地区ガバナ-
- 1. 同 13年7月 同地区研修リーダー
- 1. 同 14年7月 R.I. メンバー-シップ  
ゾーン-コーディネーター
- 1. 同 14年7月 ロータリー-の友副委員長



## ガバナー補佐就任挨拶



### 私の心構え

第1分区 AG  
福田 一良  
(前橋西RC)

アシスタント・ガバナーへの事前教育を半年前から地区研修リーダーの重田パストガバナーが中心となり矢野ガバナーそしてガバナースタッフの皆様により、その任務遂行に必要な知識を懇切丁寧にご指導頂きましたことを感謝致します。7月よりガバナー公式訪問がはじまりますが、ラタクルRI会長及び矢野ガバナーの基本方針を正しく伝え各クラブの目標、委員会の具体的活動内容を把握しガバナーに事前報告する任務はまるで受験生の心境です。RI 2680パストガバナー田中毅先生の「21世紀のロータリー」文中に昨今のロータリーを襲っている危機はロータリー理念の空洞化、例会の形骸化など内部要因、経済不況という外部要因、価値観の変化など空間的要因が複合したのではないだろうか。それらに対する適切な対策、少なくとも内部要因を是正する努力をしないとロータリーの将来は希望を失ってしまう。ロータリー運動を継続し更に発展していこうと思うなら例会での奉仕理念の研鑽と親睦を大切にクラブ運営に努力する必要があると呼びかけております。私はロータリーというのは自分で動かなければロータリーではない。ロータリー教育をクラブ内で大いに開催しスリーピング会員の目をさまさせ1人でも多くの会員が積極的に「慈愛の心」をもって行動しなければ今ロータリーをとりまく危機は解決出来ないのではないだろうか。力不足ですが、ロータリー大好きな一人として大いに努力いたしたいと思っております。



### 就任に当たって

第2分区 AG  
加久 裕士  
(伊勢崎中央RC)

この度、計らずもAGの大役を仰せつかりました。生来の不勉強でその任に堪え得るか案じております。AGの勉強会は既に12月から始まりました。回を重ねるにつれて仕事の難しさに驚き、補佐研修手引きの「できれば毎月一回、各クラブを定期的に訪問し・・・」のくだりには仰天しました。'憂きことのなおこの上に積もれかし限りある身の力試さむ'が今の心境です。能力の限り努めますので、ご支援の程お願い申し上げます。

当地区の強調事項は慈愛、増強、教育に要約されます。慈愛は奉仕を志す我々の心構えの原点であり、増強はロータリーの永遠の課題であります。最後の教育こそ教育問題担当・こども奉仕委員会を新設された矢野ガバナーの本領と言えましょう。時あたかも4月からの学制改革いわゆる「ゆとり教育」が始まり、その賛否のある中、クラブ内にもロータリーの関与に異議あるを耳にいたします。クラブの進むべき道は全会員の皆が決めるべきことではありますが、ガバナーの方針は最も尊重されるべきものと信じます。

RIの諸規約は年と共に変わりつつある様です。例えば一業種一人というロータリーの大原則が崩れかかっているのは、古きロータリアンの郷愁のみではないと思えます。

ともあれ、分区10クラブの皆さんと向後1年間苦楽を共にしたいと願っている次第です。

## ガバナー補佐就任挨拶



### A G 就任の挨拶

第3分区 AG  
小林 弘  
(高崎シンフォニーRC)

残暑の候 会員各位にはロ-タリ-活動に益々  
ご活躍のことと推察致します。

去る3月吉日、2002～2003 RI 2840地区  
矢野ガバナー-エレクトの意向を受け、重田研修  
リーダー-より、群馬第三分区AGに就任せよとの  
依頼を受けました。なにぶんにも私はロ-タ  
リ-歴も浅くAGの職責を全うする能力、知力、  
経験などなにか一つ整っておりませんので、大変  
戸惑っておりますが、先輩の方々の教えに従い  
各RCの会長、幹事様をはじめ会員皆様の協力を  
戴き第三分区繁栄に努力いたしたいと考えて  
おりますので、なにとぞご協力のほどよろしく  
お願いいたします。



### 慈愛の心を頂門の一針に

第4分区 AG  
須永 武兵  
(新田RC)

久方振りにタイ国バンコク・トンブリ・ロー  
タリ-クラブより、アジア人としてピチャイ・  
ラタクルRI会長が誕生しました。RIテーマ”  
慈愛の種を播きましよう”この一語は、古くよ  
りタイ国との交流の深い日本人として、又同じ  
仏教国に通ずる私達の心に、温もりのある言語  
として更に、強い親近感を抱かせてくれました。  
RI会長はメッセージとして”親愛なるロー  
タリアンの皆様へ”として2002-03年  
度ロータリアンに向かって、私の願いは正に慈  
愛の種を播きましよう。この一語です。あなた  
のクラブに、あなたの職場に、あなたの地域社  
会に、そして世界中のありとあらゆる場所に。  
そして真実ロータリー奉仕の喜びを、総ての  
ロータリアンに味わって頂く事です。

そして矢野ガバナー メッセージ”慈愛の心  
で行動を”慈愛の種は自らの心の中で育て、次  
に自らの周辺に即ち、私達の家族、隣人、友人  
に広げましよう。そしてガバナーは行動はマン  
ネリ化されたトップダウン方式を除去し、草根  
レベルのボトム・アップ方式によるクラブ運営、  
地区運営にもう一度原点を再考し、更にロータ  
リーの発展の為、次世代の育成と新世代のあら  
ゆる年齢層に”慈愛の種を播きましよう”この  
様に強く提言してます。

以上の大綱を基本理念として、私は各クラブ  
皆様の英知と情熱と友情と勇気を頂き相互研鑽  
に努力し、クラブの皆様と共に活動をして参り  
たいと強く思っております。これからの一年が  
皆様と共に素晴らしい、実りのある思い出深い、  
年度に為りますよう心からご協力をお願い申し  
上げます。以上挨拶と致します。



## ガバナー補佐就任挨拶



「ロータリー活動、  
更めて」

第5分区 AG  
船曳 甫  
( 渋川 R C )

私は渋川 R C に入会して 29 年になります。19 年前にクラブ幹事を勤め、10 年前に会長になりました。その後地区委員の役を少しばかりしました。その間色々の会の委員長の仕事を済ませており、年もとってきて、又若い新しい会員がだんだん増えて来て、もう最近ではすっかりお役ご免と、ロータリーの役職から離れてのんびり、ロータリーの楽しさを満喫していられた昨今でした。それが昨年秋でしたか、突然、渋川 R C の役員の方、パスト会長、パスト分区代理の方数名が来訪されて、第5分区の AG を受けてくれとの話。未だ現役の開業医であり、日常の業務の他、地域医療、医師会の仕事も忙しいのでお断りしたのですが、たつての懇望と、次年度のガバナーが同じ医者で、以前からご存知の矢野亨先生である事。そして、世界中の沢山の会員が、沢山の浄財を寄付して、世界中で色々の奉仕活動を行っているロータリーについて、もう一度少し深く勉強して、理解したいとの思いもあって、お役目を受ける事にしました。

今迄、ロータリー学についてあまり勉強して居らず、どれだけお役に立つか？不安ですが、出来るだけ頑張ってみたいと思っています。皆様のよろしくの御協力の程、お願い致します。

## 委員長就任挨拶



「あなたはロータリアンですか、それとも唯の会員ですか？」

クラブ奉仕委員長  
曾我隆一 ( 前橋 R C )

表題の質問は元 R I の会長コン・ウェイ氏が発したロータリーの根幹に迫る名言です。今年度の R I のピチャイ・ラタクル会長は、上意下達 ( Top Down ) ではなく、草の根レベルから立ち上がって ( Bottom up ) クラブの会員が自ら働くことが大切とされています。従って、従来からとられていた会員増強の数字を掲げて叱咤激励する方法とは若干趣をかえています。このことは対症療法だけでなく、東洋医学的な体質改善をして健康体にしようという熱心な仏教徒でタイ出身のラタクル会長ならではと思います。

クラブ奉仕委員会はクラブ運営の土台であってエンジンでもあります。良きロータリアンを入会させ、親睦を深めて楽しいそして感動をえられる例会をもつこと、いままで言い尽くされてきたことですが、なかなか完全には実行できない悩みが今、ロータリークラブを覆っているとおもわれます。ここに、メスを入れて敢然と立ち向かうのが、クラブ会長と幹事の大きな責務でしょう。そして、クラブ奉仕委員会を預かるのが副会長、会長エレクトですから、この4人の情熱とチームワークがクラブ発展の「鍵」を確実に握っているといっても過言ではありません。

是非、地区のクラブ奉仕委員会に何なりとご相談頂ければ、最大限のフォローアップを担当アシスタント・ガバナーと一緒にいたす所存ですので、今年一年何卒宜しくご高配の程をお願い申し上げます。

## 委員長就任挨拶



ごあいさつ

職業奉仕委員長  
八木橋祥价  
(桐生RC)

今年度、職業奉仕委員会委員長を務める事になりました桐生RCの八木橋祥价でございます。微力ではありますが、皆様のご理解とご協力を頂きまして、一年間役目を果たしたいと思っております。職業奉仕はロータリーに於ける全ての奉仕の基本であることはすでに、皆様のご理解を得て居る所であります。

職業奉仕は職業人であるロータリアンとして自らの職業を通して、奉仕を实践することと、クラブの計画したプロジェクトに積極的に参画することの二面性があります。いずれも、ロータリアンとしての重要な責務であります。ロータリアン一人ひとりが奉仕の理念を理解し、職業を通じ質の高い奉仕を实践して行く事が、誠に重要であると考えます。今年度、ラタクルRI会長は「慈愛の種を播きましよう」矢野ガバナーは「慈愛の心で行動を」をテーマとして居ります。奉仕の实践にあたり、常に慈愛の心を持って行動することが、大切であり、職業を通しての奉仕活動を原点として、やがて、いろいろなボランティア活動にも、積極的に参加されることを全てのロータリアンに期待して居るところであります。

地区に於ける、職業奉仕委員会の任務は、クラブの奉仕活動に参考に成り得る情報の収集と提供であると考えて居ります。又、矢野ガバナーは、子供ボランティアを重点の一つに置いております。職業奉仕委員会としても、次代を担う、子供の健全育成は大変、大事な事であり、積極的に支援して行く必要があると考えていますので、皆様のご理解とご協力を、切にお願いすると共に、今後共、よろしくご指導の程、お願い申し上げまして、委員長としての、就任の挨拶とさせていただきます。



ロータリークラブと私

社会奉仕委員長  
塚越裕子  
(渋川みどりRC)

私はロータリークラブが大好きです。なぜなら、商売上、いろいろな方々とお会いしますが、県内はもちろん、日本中、世界中の経営者の方々と目的を同じとして、お話しが出来るからです。ITを始めとしたコンピューター、携帯電話等のデジタル機器が中心となって日本国が動いている現在、人と直接会話できるロータリークラブの環境はとても楽しく、あたたかみがあり、こんな社会だからこそ大切にしたい、最も重要な時間です。ロータリークラブの各委員会が共に横の連絡を密にし、奉仕という基本を人々に語り合っていきたいです。まだ10年にも満たない渋川みどりロータリークラブですが、渋川ロータリークラブの皆様のご指導のもとに、元気で活発な、楽しいクラブに成長しました。来期は、地区協という大切な意義有る大会を手がけなくてはなりません。諸先輩皆々様に、いろいろな面で、ご指導を頂きます様御願い申し上げます。

社会奉仕委員会も、継続事業を含め、皆様と一緒に奉仕を通して、あたたかな社会作りに努力を捧げます。なぜなら私たちロータリークラブは、選ばれた人間の集まりだからです。



## 委員長就任挨拶



**「教育的分野と人道的分野の活動を推進」**

**国際奉仕委員長  
伊能 高雄  
(伊勢崎 R C)**

2002 - 03年度の国際奉仕委員長を仰せつかりました。国際理解と平和の推進でありこの理念を柱として R I が推奨している国際奉仕活動を堅実に継続し発展させる為にも大変な重責であると痛感しております。第一に教育的分野として青少年交換活動があります。この青少年プログラムは他地区合同青少年プログラムとして「新世代の為にロータリープログラム部門」に属する事になっておりますが国際レベルの教育及び文化交流活動の観点から 2840 地区に分割後も 2560 地区の新潟と合同で国際奉仕部門としており素晴らしい実績をあげている一方他国での万一の事故防止対策と危機管理体制の必要性を求めています。7月8日には、ドイツからの夏期交換学生 8 名が来日、7月30日迄群馬、新潟に滞在、7月31日は、2840 地区より 8 名、2560 地区より 5 名の夏期交換学生がドイツに出発いたします。第二に世界社会奉仕活動 (WCS) は、国際奉仕部門の重要な一つで R I が特に強調している人道的分野の活動で国際レベルの地域社会開発と親善を推進し物質、技術、専門的援助を提供するプロジェクトを実施しております。今年度より同額補助金が 1 : 0.5 の比率となり同額補助金ではなくなりましたが各クラブ単位では是非 WCS プロジェクトに取り組んでいただき 2 月の「世界理解月間」2月23日の「世界理解と平和の日」には、目標が達成できるようご協力宜しくお願い申し上げます。



**新世代奉仕委員会委員長に就任して**

**新世代奉仕委員長  
川生 宏  
(館林ミレニウム R C)**

昨年11月末に矢野がパナエル外より突然「次年度の新世代奉仕委員会委員長をお願いしたい」とのお電話を頂き大変驚きました。12月3日、GE 事務所でお会いした時、ご自身のこの委員会に対する熱い思いと新しい委員会の新設の計画をお聞かせ頂きました。私は I A・R A を提唱していたクラブ から新クラブ 設立の為に移籍し、はじめて地区の新世代奉仕委員会が地区内の大半の I A・R A を持たない R C にとって遠い存在であったことを実感しましたので、小・中学校の生徒達を対象とした新しい委員会の設立に心踊る思いでした。以来 I A・R A・ライ委員会も合わせて既に 10 回ちかく GE 事務所では会議や打ち合わせをしてきました。これらの委員会は 3 年委員制をとっていますので既に 1 - 2 年の地区委員としての経験を活かし更に、ただ単に事業の継続でなく矢野 GE のご意志を踏まえて、新設された「こども奉仕委員会」と 4 委員会はすでに助走準備も終わり 7 月 1 日から離陸できます。5月23日に「暢神荘」で新世代奉仕委員会の新旧合同引継ぎ会議が清がパナのご出席のもとで行われました。牛久保 忠男委員長は「よき仲間にくぐまれて、いい仕事が出来た事を感謝します」と挨拶されました。そして私にすべての資料と貴重なアドバイザーを下さいました。

私はしたたかに酔い、素晴らしい先輩に恵まれた幸せを思いました。新世代奉仕委員会の委員長に就任するにあたり、牛久保委員長に心から感謝申し上げます。有難うございました。

## 委員長就任挨拶



### 「ロ-タリ-財団に支援を」

ロ-タリ-財団委員長  
秋間 良憲  
(前橋東RC)

ロ-タリ-財団の使命とは「地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロ-タリ-の綱領とロ-タリ-の使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロ-タリ-の努力を支援すること」となっております。

ロ-タリ-財団は、ロ-タリアンの熱意あふれる支援のおかげでここまで存続でき、ロ-タリアンは惜しみなく時間と資金を捧げてくれました。

財団が様々な教育的、人道的プログラムを実現できたのもこのような支援があればこそです。

地元で、全国で、また国際的に協力するネットワークを強化することができます。人類に調和と友情をもたらし、世界平和を達成すべく国家間の理解を深めることに、その力を注ぎます。

今年度の事業計画は

#### 1. 財団プログラムの変更

##### a. ロ-タリ-財団の理念の進化

CAP(Community Assistance Program)

目標 ロ-タリ-クラブ、及び地区がそれぞれの地元地域社会、及び国内において奉仕プロジェクトを遂行するのを支援する。

##### b. ポリオプラスの変更

目標 西暦2005年までにポリオを根絶する  
と言う国際ロ-タリ-の誓約を果たすために4億ドルの資金不足が見込まれるため、

新ポリオ根絶キャンペーンとして 2002  
- 2003 年度に 8000 万ドル募金の協力  
地区内ロ-タリアン  
1人当たり米貨1000ドル

#### 2. 識字教育の推進

目標 文盲・飢餓・貧困をなくすための運動  
に協力  
地区内ロ-タリアン  
1人当たり現金換算 1000円

#### 3. 年次寄付 目標額に対する

地区内ロ-タリアン  
1人当たり 米貨100ドル  
恒久寄付 地区目標額 米貨10,000ドル

以上がご協力をお願いする募金の内容であります。

奨学金委員会・研究グループ交換(GSE)の事業計画にも格段のご支援をお願い申し上げます。

人類は一つです。貧困や飢餓の軽減などによって世界が平和にならない限り私達の真の平和はありません。世界を見渡す時、まだまだ私達の援助を待ち望んでいる人々が沢山いることに気がきます。

お互いに困っている時こそ助け合うことが必要ではないでしょうか。

「慈愛の心に行動を」矢野ガバナ-年度のテーマが示されました。

厳しい経済環境ではありますが、地区内ロ-タリアンの熱意とご理解ご協力を心よりお願い申し上げます。



## 委員長就任挨拶



お世話になります。

米山奨学委員長  
横山 公一  
(沼田RC)

ロータリアンの皆様には、今年一年、矢野ガバナー共々大変お世話様になります。

ご案内の事とは思いますが、米山奨学事業は

日本のロータリー創設の父である米山梅吉氏の功績を記念して、1952年東京ロータリー・クラブによって作られ、現在年間約1000名の奨学生を受け入れ、累計では10200名余を支援するまでに大きくなってまいりました。

この奨学生制度は民間最大の受け入れ団体と自他ともに認められるところまで成長してまいりましたし、日本のロータリー・クラブが国際社会に対して、大きな声で国際理解と国際奉仕に邁進している有意義な事業であるといえます。

しかし、最近、現在のような経済情勢のあり、寄付金額に減少傾向がみられ、米山奨学会も基金の取り崩しなどで対応しているのが現状であります。

このような現状を見るにつけ、大変無理なお願いとは思いますが、是非とも募金額の増進にご協力いただければ幸甚であります。そして、ロータリーが留学生を支援することにより、日本大好きな外国人を増やし、ロータリー大好き留学生を一人でも多く増やすことは大切なことではないでしょうか。私達の一灯が、第2840地区からの一灯が日本を覆い、世界を覆いつくす日を夢み、是非、ご協力を御願いたします。



地区拡大委員会

地区拡大委員長  
佐藤 弘  
(富岡中央RC)

この度矢野ガバナーより地区拡大委員長という大役を仰せつかり、又根本幹事からは新クラブ設立を是非とも実現して欲しいとお願いされ、大変困惑しております。清年度に引き継ぎ矢野年度も強調事項の中に「新クラブ結成と女性会員」とあります。又RIでは新クラブ設立を、特に重視しております。幸い清直前ガバナー、松嶋前委員長さんの心強い指導者があり、大変心強く思っております。両者は新クラブ設立の経験者でもあります。やる気になれば必ず出来るとも云っております。私は両者の今迄の計画に基き、矢野年度では、行動を起こしてやって行きたいと思っております。私の希望と致しまして、各分区ごとに一クラブ責任を持って設立してもらいたいと思っております。現在私の所属する富岡中央ロータリークラブでは、すでに、設立準備委員会の発足の運びとなりました。しかも初代会長の野村園典君が清直前ガバナーより特別代表に委嘱状が過日手渡されました。私どもの伊原会長はどうしても伊原年度内に新クラブを立ち上げようと意気込んでおるところです。松嶋前委員長の話によると、あと可能性のある所が二、三ヶ所あると聞いております。拡大委員会一丸となって新クラブ設立に努力したいと思っております。

又その他にも新クラブ立ち上げに、何とかなると思われる地域があれば是非当委員会に御一報戴ければ大変幸せに思います。又「女性会員特別増強委員会」も清年度からの引継ぎ事項です。どうぞ皆様のご協力を是非とも宣しくお願い致します。

## 国際ロ-タリ-第93回年次大会報

広報オンツ-バルセロナ委員会

委員長 佐藤 修

国際ロ-タリ-第93回年次大会がスペイン・バルセロナで6月21～26日の日程で開催されました。当地区からも清ガバナ-夫妻、茂木地区幹事をはじめ45名が参加しました。23日には『日本ロ-タリ-親善朝食会』があり、日本から630名、海外からのゲスト50名参加され、華やいた朝食会となりました。重田PGご夫妻もホスト役として活躍されていました。午後からは開会式典があり20,000人を越える会員が参加しました。スペイン風の賑やかなセレモニー、R I加盟国の国旗入場、リチャード・D・キングRI会長の開会演説、『人類が私たちの仕事』ビデオ上映、褒賞、エンターテインメントと盛会に行われました。その他にも各種分科会、会議が行われ、25日の第4本会議



では基調講演でミハエル・ゴルバチョフ元ソビエト連邦大統領の講演があり、同氏にRI奉仕賞が贈呈されました。

次回開催地プリスベ-ンのPR、ピチャイ・ラタクルRI会長エレクト『慈愛の種を播きましよう』の講話等も行われました。

今回の参加では多数の方々にお世話になりました。最後にその皆様に感謝をして、年次大会の報告とします。



## ロータリー財団学友会

2001 - 02年度  
ロータリー財団委員会  
委員長 成塚 和頼

### 1. ロータリー財団学友のメンバー

ロータリー財団では、次の財団プログラムの元参加者をロータリー財団学友会として、ロータリーと学友の生涯にわたる関係を助長育成するための組織化を推奨しています。

- R財団プログラムの元参加者
- ・ロータリーセンター平和奨学生
  - ・国際親善奨学生
  - ・研究グループ交換（GSE）メンバー及びリーダー
  - ・ロータリー・ボランティア
  - ・カール・P・ミラー助成金受領者
  - ・大学教員のためのロータリー補助金受領者（新人道的補助金受領者）

学友の中には、大学教授、医者、弁護士、判事、外交官その他の政府高官、国際機関職員、作家、芸術家、企業の社長など、人類へ恩恵を与える無数の業績を上げる役割を担った、すなわち、ロータリーが求める世界理解と平和のために貢献している人がたくさんいます。

学友にはノーベル賞の受賞者などもあります。

### 2. ロータリー財団学友に期待すること

学友のロータリーについての知識と、それぞれの分野での専門知識は、国際ロータリーおよびロータリー財団の使命の支援のために大きな力となります。

帰国後は、スポンサー地区で義務付けられたスピーチを行います。

例えば、国際親善奨学生は、帰国後の1時間の間に、ロータリー関係の行事で少なくとも5回、ロータリー以外の行事で3回の

スピーチを行う。

地区ロータリー財団学友の活動に積極的に参加し、地区学友委員会とともに学友組織の充実と活性化に努力する。

地区ロータリー財団奨学委員会が実施する受入および派遣奨学生のためのオリエンテーションおよび選考試験などに補助者として協力する。

スポンサー地区やスポンサークラブの行事で依頼があれば後援者や演奏者の役割を努めたり、社会奉仕活動にも積極的に参加する。

帰国後、スポンサー地区以外に居住するようになった場合でも、スポンサー地区顧問ロータリアンとは末永く連絡を保つことが期待されています。

### 3. 地区学友委員会の責務

ロータリー財団プログラムの現在の参加者およびロータリー財団学友の正確で最新の情報を維持するための資料を作成管理する。この資料は、地区や各ロータリークラブの活動に学友の参加を推進するための基盤となります。

#### ガバナー事務所より

E-mailをお持ちの会員にはガバナー月信発行のお知らせを行っております。ご希望の会員は、RID2840地区矢野ガバナー事務所ホームページの会員情報のページから会員登録をお願いします。

<http://www.kibounoie.or.jp/gov>

また、会員のホームページを紹介しております。ご希望の方は同ページよりお申し込みください。自薦他薦を問いません。

## 新 会 員 紹 介

## 謹んでご冥福をお祈り致します



大島 武司

桐生ロータリークラブ  
 入会日 平成 14 年 6 月 3 日  
 職業分類 税務代理  
 勤務先 大島公認会計事務所  
 役職 常務取締役  
 推薦者 村田伊弘  
 安達修二



石関 二六殿

桐生南ロータリークラブ  
 2002年7月3日逝去 61歳  
 昭和56年4月8日入会  
 幹事・ポールハリスフェロー・マルチブルフェロー・米山功労者

## 文 庫 通 信 (178号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万8千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブの事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 興味ある文献から

「私の宣言」 アーサー・フレデリック・シェルドン

(1911年8月23日全米ロータリークラブ連合会議事録：田中毅PG翻訳) 4p

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

「三つの山脈 ロータリーの百年」 津田進 千曲川R.C. 2002 40p

[申込先：千曲川R.C. FAX(0267)86-5925]

「ロータリーの奉仕の意義」 坂田元記 1988 8p

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

「自問自答の採点表」 D.365 1971 3p(「職業奉仕の勸どころ」より抜粋) [申込先：ロータリー文庫(コピー)]

「奉仕の理想探求語録集」 長崎東R.C. 2002 60p [申込先：長崎東R.C. FAX(095)821-5857]

「良き市民とは・・・その心得十カ條」 伊藤次郎左衛門編輯 - 21p [申込先：ロータリー文庫(コピー)]

「我が国の福祉」 寛仁親王殿下 2002 9p(D.2590地区大会講演)[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

「本当に可愛がるとは」 川嶋優 2002 9p(D.2710地区大会講演)[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

「小学校でお話する「ロータリーの綱領」[ロータリーの目的]」 佐藤千尋 2001 1p(ロータリーの友)

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

「我々は、青少年のために何が出来るか？」 津田健三 2002 6p(D.2500地区大会講演)

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

### ロータリー-の友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階

TEL.(03)3433-6456 FAX.(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館 = 午前10時～午後5時 休館 = 土・日・祝祭日

## 第2840地区 2002年6月出席報告

クラブ数	会員数				
	6月初	6月末日	純増減会員数	女性会員数	当月平均出席率
46	2,462	2,366	-96	61	88.65

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数			
			月初	月末	増減	女性
第1分地区						
前橋	4	95.94	103	105	2	0
前橋西	4	100.00	72	67	-5	0
前橋東	4	91.81	72	72	0	0
前橋北	4	88.66	65	63	-2	2
前橋南	4	91.23	45	40	-5	0
前橋中央	4	89.38	43	43	0	5
合計(6クラブ)		92.84	400	390	-10	7
第2分地区						
桐生	4	82.49	76	71	-5	0
伊勢崎	4	90.67	74	70	-4	0
桐生南	4	75.56	54	50	-4	2
群馬境	4	85.90	53	53	0	3
桐生西	3	96.56	69	69	0	0
伊勢崎中央	4	87.29	62	62	0	0
伊勢崎南	4	83.93	42	42	0	2
桐生中央	4	84.61	43	40	-3	5
伊勢崎東	4	86.62	43	38	-5	1
桐生赤城	4	96.74	47	44	-3	2
合計(10クラブ)		87.04	563	539	-24	15
第3分地区						
高崎	3	94.45	78	71	-7	0
高崎南	3	99.54	74	73	-1	3
富岡	4	98.15	59	59	0	3
藤岡	3	91.53	62	59	-3	2
安中	4	73.38	37	36	-1	0
高崎北	3	83.50	69	64	-5	0
藤岡北	4	76.46	20	20	0	1

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数			
			月初	月末	増減	女性
第3分地区						
高崎東	3	93.88	66	61	-5	0
富岡中央	4	93.60	52	50	-2	0
高崎シンフォニー	4	85.71	55	52	-3	3
碓氷安中	4	69.17	30	30	0	3
高崎セントラル	3	77.19	42	42	0	0
藤岡南	4	85.11	47	47	0	11
合計(12クラブ)		93.47	691	664	-27	26
第4分地区						
太田	4	93.72	103	99	-4	0
館林	4	89.09	60	57	-3	0
大泉	4	91.60	55	52	-3	2
太田西	4	88.32	43	43	0	2
太田南	4	79.39	61	56	-5	0
館林西	4	85.72	23	23	0	0
新田	4	92.05	41	36	-5	0
館林東	4	85.83	32	32	0	1
太田中央	4	87.59	37	36	-1	3
館林レニアム	4	93.48	31	31	0	0
合計(10クラブ)		88.68	486	465	-21	8
第5分地区						
渋川	4	96.52	77	73	-4	2
沼田	4	89.10	59	55	-4	0
草津	4	84.00	28	28	0	0
水上	4	90.60	11	11	0	0
中之条	4	96.33	33	32	-1	1
沼田中央	4	100.00	65	64	-1	0
渋川みどり	3	85.42	49	45	-4	2
合計(7クラブ)		91.71	322	308	-14	5

### 公式訪問・行事予定

#### 8月の公式訪問予定

8月2日 高崎シンフォニー  
 8月5日 前橋北  
 8月20日 前橋中央  
 8月21日 高崎北  
 8月22日 渋川  
 8月27日 高崎セントラル  
 8月29日 高崎東  
 8月30日 藤岡南

#### 8月の行事予定

8月4日 財団セミナー(東京)  
 第1回会員増強セミナー  
 8月11日 財団選考試験  
 8月17～18日  
 インターアクト年次大会  
 8月25日 国際奉仕セミナー

#### 8月のロータリー・レートは

1ドル 120円です